

1 リスニング(省略)

2 問1 (1) 「好きなこと」や「興味があること」より、I like to + (動詞の原形).
I like + (動詞の-ing形). や I am interested in + (動詞の-ing形)
を使って表現するとよい。

(例) I like to play baseball.

I like playing baseball very much.

I'm interested in speaking English.

I'm interested in comic books.

(2) 「ダニエルについてあなたが知りたいことを尋ねる」とよいので、主語を you
にした疑問文にあるとよい。

(例) How do you like Japanese food?

What kind of sports do you like?

When are you going to come to Japan?

Where do you live in America?

Which season do you like the best?

Who is your favorite singer?

(3) 「アメリカについてあなたが知りたいことを尋ねる」とよいので、Please tell
me about ~. や疑問詞で始まる文で書くとよい。

(例) Please tell me about 'Halloween' in America.

What is the most famous place near your house?

Is America bigger than China?

問2 (a)には「拓也が」のあとしたこと、(b)には「その理由」になるように指示
に従って書けばよい。特に(b)には「たくさんの人々がバスの中にいた」や「乗
りたかったバスがとても混んでいた」と、バスの状況について書くとよい。

(a) (例) I ran to my school

I waited for the next bus

(b) (例) there were a lot of people in the bus.

the bus I wanted to take was very crowded.



あすの教育をみつめる

弘英館

3 問1 ①のthatの指示内容に注目。前文のJasonの4番目の会話に"there are two speeches about soccer players."とあるのでニを日本語にあるとよい。
(例) サッカー選手についてのスピーチが2つある

問2 A の直後の"it's easier for the listeners to understand."に注目。ニから、聞き手がより簡単に理解できる人がほとんど人かを考えるとよい。
(答) ア (みんなが知っている)

問3 ②の2行下のJasonの9番目の会話に注目。あると2文目に、"It (=tidying up) means putting things in the right places and making a room clean."とあるのでニを日本語にあるとよい。
(例) 適切な場所々に物を置き、部屋をきれいにすること。(23字)

問4 ア: 誤り。Jasonの2番目の会話より、Jasonはスピーチをあることを初めて知っていることがわかる。
イ: 誤り。一覧表より、アメリカ人についてスピーチをある予定の人は2名。
ウ: 正しい。Jasonの3番目の会話、2文目に一致する。
エ: 誤り。近藤麻理恵(コンドウマリエ)さんが書いた本はJasonの8番目の会話より、整理整頓についての本である。
オ: 誤り。村上春樹さんは英語について(=about)の本を書いている。Jasonの12番目の会話の3文目から英語で(=in)書かれた本があることはわかる。
カ: 正しい。Akikoの最後の会話の3文目に一致する。
(答) ウ、カ

4 問1 ①のitは、2行前のthe informationを指す。ニはMasashiの2番目の会話と、Ellieの2番目の会話から「電話がなってから、患者が病院に運ばれるまでの時間」とわかる。
(答) ア

問2 A は、直後の文の"For example" (例えば) という語句に注目して考えるとよい。2001年には1284人の患者、2010年には2450人の患者が1つの病院に受け入れていると書いてあるので答えはC。
B・C はそれぞれの文の流れを考えて、それぞれb, aを入れるとよい。
(答) エ

問3 「共有している情報の具体例」とあり、直後の文の For example という語句に注目する。すると書くべき内容はその文中の "how many patients other hospitals have taken on the day" の部分と "when they took the last patients" の部分と分かる。

- (例)。
- ・どれだけの患者を他の病院がその日受け入れているかということ。
 - ・いつ最後の患者を他の病院が受け入れたかということ。

問4 (1) Masashi の 7 番目の会話 "so on the ambulances they can call hospitals that have not taken many pictures that day" と一致するものを選ぶ。

(答) エ

(2) Masashi の 9 番目の会話の 3 文目, "Thinking about the many things I can do with it (= my own tablet PC) makes me excited!" と一致するものを選ぶ。

(答) ウ

5 問1 2 段落目に注目してまとめいくと、3 文目 "My country (= Australia) has about 300,000 Japanese language learners" より (d) の Australia, 7 文目 "More than 1,000,000 Chinese people are learning Japanese." より (a) の China, 9 文目 "but Indonesia has a little more than South Korea." より (c) = South Korea, (b) = Indonesia となる。

(答) イ

問2 A の直後の文から続く 3 文をみて、"because" という語句に注目すると、Why で始まる疑問文で書くべき。その段落の 5 文目の "I learn it (= Japanese)" に注目すれば、「日本語を学ぶ理由」であることは分かる。直後の文が "Because they are ~." となっていることに注意をして文を作る。

(例)。

Why are many people learning Japanese?

Why do they learn Japanese?

問3 B の前後の内容から考える。直前の文には「私は友人と一斉にそれ (= 歌) を何度も歌い、すべての歌詞を覚えた」とあり、直後の文には「私の友人の一人が『もし私たちがそれを分かたら、私たちはその歌をよりうまく歌うことができる』と言った」とあるので、それから考えると、歌詞の意味だとは分かる。

(答) エ



あすの教育をみつめる

弘英館

問4 4段落1文目, "because it (= Japanese) is very different from English"
と2文目, "I always have to think about what word comes next"
の二箇所から解答をまとめていくとよい。

(例) ○ 次に来る語

- 大きく語順
- 単語の川俣

問5 5段落1文目, "it is very important for you to use the language
a lot and to have good teachers" と一致のあるものを選ぶ。
(答) ウ



あすの教育をみつめる

弘英館